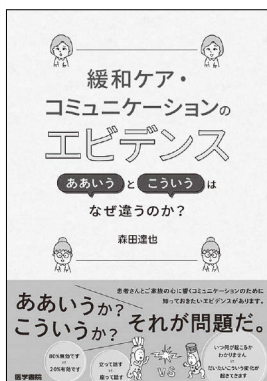


今月の3冊^{プラス1}



緩和ケア・コミュニケーションのエビデンス ああいうとこういうはなぜ違うのか？

著：森田達也
発行：医学書院 TEL：03-3817-5650
定価：2200 円（税込）

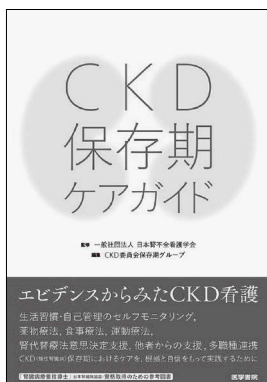
「20% 有効です」「80% 無効です」は同じ意味だが、聞いた患者の判断に影響を与えることもある。本書は、緩和ケアのさまざまな場面で、言い方や立ち居振る舞いの違いがどういう影響をもたらすのかを解説している。緩和ケアの場面を基に書かれているが、対象者に良い変化を起こすコミュニケーションの在り方について学びを得られる。



虐待予防のための子育て支援プログラム 市町村等ですぐに実施できる実践マニュアル

著：藤原映久
発行：岩崎学術出版社 TEL：03-5577-6817
定価：2970 円（税込）

「子育て支援を通じた子ども虐待の発生予防」を目的として、著者が児童相談所に勤務していた時に開発し、同僚や保健師と実践していた「子育て支援プログラムの実践マニュアル」をベースとした書。グループワークなどを通じて子育ての知恵を学び、子育ての仲間を作るためのプログラムの実施方法を、使用する資料とともに具体的に解説している。

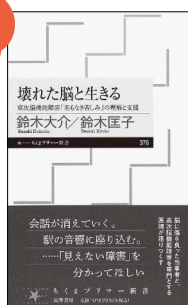


CKD 保存期ケアガイド

監修：一般社団法人 日本腎不全看護学会
編集：CKD 委員会保存期グループ
発行：医学書院 TEL：03-3817-5650
定価：3300 円（税込）

人工透析に至っていない慢性腎臓病（CKD）の保存期において、透析導入をできるだけ遅らせるための看護や効果的といわれるケアを明確にすることを目的に、セルフモニタリング、薬物療法、食事療法、運動療法、腎代替療法意思決定支援、他者からの支援などについて、エビデンスを提示しながら解説する。

手軽な
+1



ちくまプリマー新書 壊れた脳と生きる 高次脳機能障害「名もなき苦しみ」の理解と支援

著：鈴木大介、鈴木匡子
発行：筑摩書房 TEL：03-5687-2680
定価：1012 円（税込）

どうしたら、高次脳機能障害当事者の苦しみが受け止められ、共に進むことができるのか。当事者である筆者が医師とともにとことん考え抜いた内容を示す。